

形 成 外 科

原著論文

- 1 上村哲司, 川野啓成, 森川 綾, 菊池 守, 原田慶美, 楊井 哲, 安田聖人: 下肢リンパ浮腫に対する外科治療—リンパ管静脈吻合について—. 日本下肢救済・足病学会誌 8 (1) : 27-30, 2016.
- 2 Tetsuji Uemura, Hidetaka Watanabe, Kazuyuki Masumoto, Mamoru Kikuchi, Yoshiyasu Satake, Tetsu Yanai, Yoshimi Harada, Yasuhiro Ishihara, Masato Yasuta: Aesthetic Total Reconstruction of Lower Eyelid Using Scapha Cartilage Graft on Vascularized Propeller Flap. *Plast Reconstr Surg Glob Open* 26: 4(4): e696, 2016.
- 3 Tetsuji Uemura, Takahiro Chuman, Tatsuya Fujii, Aya Morikawa, Mamoru Kikuchi, Hidetaka Watanabe: Retroseptal Transconjunctival Approach for Blowout Fracture of the Orbital Floor: An Ideal choice in East-Asian patients. *Plast Reconstr Surg Glob Open* 27: 4(5): 725, 2016.
- 4 Tetsuji Uemura, Tetsu Yanai, Masato Yasuta, Hiroshige Kawano, Yasuhiro Ishihara, Mamoru Kikuchi: Switch Flap for Upper Eyelid Reconstruction—How Soon Should the Flap Be Divided?. *Plast Reconstr Surg Glob Open*(publish) 25: 4(4): e695, 2016.
- 5 *Kaoru Shida, Tetsuji Uemura: A novel quantitative evaluation of lower-limb ischaemia with intraoperative fluorescence angiography by intravenous indocyanine green. *The Diabetic Foot Journal* 19(1): 14-18, 2016.
- 6 Tetsuji Uemura, Hidetaka Watanabe, Kazuyuki Masumoto, Takahiro Chuman, Yoshiyasu Satake, Tetsu Yanai, Yoshimi Harada, Yasuhiro Ishihara, Mamoru Kikuchi: Transconjunctival Approach for Zygomatic Fracture: A Single Surgeon's Experience of over 20 Years. *Plast Reconstr Surg Glob Open* 21: 4(6): e757, 2016.
- 7 *Tanaka Y, Uemura T, Ayabe S, Hirao T, Nagasao: Revisiting Microsurgical Distal Bypass for Critical Limb Ischemia. *J Reconstr Microsurg* 32(8): 608-614, 2016.
- 8 酒井宏子, 上村哲司: 看護師が行う①創傷外来の役割. *WOC Nursing* 4 (7) : 6 -12, 2016.
- 9 安田聖人, 上村哲司: 形成外科医が担う役割. *WOC Nursing* 4 (7) : 64-70, 2016.
- 10 *川崎東太, 上村哲司: 理学療法士が担う役割. *WOC Nursing* 4 (7) : 88-95, 2016.
- 11 上村哲司: 糖尿病足病変を診る医療者のための予防と管理を行うガイドライン. *日本フットケア学会雑誌* 14(2) : 49-56, 2016.
- 12 菊池 守, 中馬隆広, 石原康裕, 安田聖人, 上村哲司: 糖尿病前足部潰瘍に対する経皮的アキレス腱延長術. *日本下肢救済・足病学会誌* 8 (3) : 182-187, 2016.
- 13 Tetsuji Uemura, Tetsu Yanai, Masato Yasuta: In Situ Splitting of a Rib Bone Graft for Reconstruction of Orbital Floor and Medial Wall. *Craniofacial Trauma Reconstr*, (in press), 2016.

症例報告

- 1 *石原康裕, 上村哲司: 液状物自己注入による陰茎異物の1例. *形成外科* 59(2) : 205-210, 2016.
- 2 Tetsuji Uemura, Hiroshige Kawano, Hidetaka Watanabe, Mamoru Kikuchi: Multiple Peripheral Osteomas Related to Frontal Exposure by Bicoronal Incision: Report of Rare Patient. *J Craniofacial Surg* 27: 733-734, 2016.
- 3 *kiwako Suzuki, Tetsuji Uemura, Mamoru Kikuchi, Yasuhiro Ishihara, Shigeru Ichioka: Acute Limb-

Threatening Ischemia Associated with Antiphospholipid Syndrome: A Report of Two Cases. J Foot & Ankle Surg 55: 1318-1322, 2016.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Tetsuji Uemura, Tetsu Yanai, Hidetaka Watanabe: Retroseptal Transconjunctival Approach for Blowout Fracture of the Orbital Floor- an ideal choice in East-Asian patients?-. American Society of Plastic Surgeons (ASPS) Plastic Surgery the Meeting 2016. 2016, 9, 23-27.
- 2 Hidetaka Watanabe, M.D, Hiroshige Kawano, M.D, Mamoru Kikuchi, M.D and Tetsuji Uemura, M.D: Multiple Peripheral Osteomas Related with Frontal Exposure by Bicoronal Incision. American Society of Plastic Surgeons (ASPS) Plastic Surgery the Meeting 2016. 2016, 9, 23-27.

国内全国規模の学会

- 1 菊池 守:「歩く」を守るための負荷 (off-Loading). 第14回日本フットケア学会年次学術集会 (ランチョンセミナー). 2016, 2, 6. 第14回日本フットケア学会年次学術集会抄録集 178.
- 2 菊池 守:糖尿病足病変に対する予防的手術とは?. 第14回日本フットケア学会年次学術集会 (シンポジウム7). 2016, 2, 6. 第14回日本フットケア学会年次学術集会抄録集 85.
- 3 菊池 守:ガイドラインに基づいた糖尿病足感染治療. 第14回日本フットケア学会年次学術集会 (シンポジウム10). 2016, 2, 6. 第14回日本フットケア学会年次学術集会抄録集 94.
- 4 菊池 守:難治性足病変に対する Total Contact Cast を用いた治療の効果に関する多施設共同研究. 第14回日本フットケア学会年次学術集会 (シンポジウム14). 2016, 2, 6. 第14回日本フットケア学会年次学術集会抄録集 105.
- 5 楊井 哲, 上村哲司, 菊池 守, 安田聖人, 原田慶美, 中馬隆広, 森川 綾, 藤井達哉:当院における上眼瞼欠損に対する Swith Flap を用いた再建方法の検討について. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会. 2016, 4, 13-15. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会抄録集 307.
- 6 原田慶美, 上村哲司, 菊池 守, 楊井 哲, 安田聖人, 中馬隆広, 森川 綾, 藤井達哉:当院における陰圧閉鎖療法 (NPWT) を用いた下肢創傷管理症例の検討. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会 (Eポスター). 2016, 4, 13-15. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会抄録集 461.
- 7 藤井達哉, 中馬隆広, 森川 綾, 原田慶美, 安田聖人, 楊井 哲, 菊池 守, 上村哲司:眼窩底ブローアウト骨折に対するレトロセプタル経結膜アプローチによる治療の検討. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会 (ポスター). 2016, 4, 13-15. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会抄録集 424.
- 8 菊池 守, 上村哲司, 上口茂徳:糖尿病足病変に対する Surgical secondary prevention. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会 (シンポジウム17). 2016, 4, 13-15. 第59回日本形成外科学会総会・学術集会抄録集 222.
- 9 安田聖人:基礎疾患の違いによる局所管理の実際. 第8回日本下肢救済足病学会学術集会 (ランチョンセミナー). 2016, 5, 27-28. 第8回日本下肢救済足病学会学術集会抄録集 31.
- 10 菊池 守, 永野義博, 森川 綾, 竹内千洋, 楊井 哲, 安田聖人, 上村哲司:足病変予防的手術の適応と可能性. 第8回日本下肢救済足病学会学術集会 (シンポジウム3). 2016, 5, 27-28. 第8回日本下肢救済足病学会学術集会抄録集 68.
- 11 上村哲司, 吉岡史隆, 下川尚子, 阿部竜也:後頭延長拡大術の手術時期と評価—形成外科的視点か

- らみた形態評価一. 第44回日本小児神経外科学会. 2016, 6, 23-24. 小児の脳神経 41(1):156.
- 12 安田聖人:キズ治しへのチャレンジ~わたしたちはこう考える~. 第8回日本創傷外科学会総会・学術集会(ランチョンセミナー). 2016, 7, 21-22. 第8回日本創傷外科学会総会・学術集会抄録集 37.
- 13 安田聖人, 菊池 守, 楊井 哲, 森川 綾, 中馬隆広, 藤井達哉, 上村哲司:下肢救済チームで取り組む遠位バイパスの実際. 第8回日本創傷外科学会総会・学術集会(シンポジウム2). 2016, 7, 21-22. 第8回日本創傷外科学会総会・学術集会抄録集 73.
- 14 菊池 守, 菊池恭太, 吉原正宣, 上村哲司:下肢救済治療における切断術と再発予防. 第41回日本足の外科学会・学術集会. 2016, 11, 17-18. 第41回日本足の外科学会・学術集会抄録集 230.

地方規模の学会

- 1 藤井達哉, 中馬隆広, 森川 綾, 原田慶美, 楊井 哲, 安田聖人, 菊池 守, 上村哲司:眼窩底ブローアウト骨折に対するレトロセプタル経結膜アプローチによる治療の検討. 第19回九州昭和大学形成外科同門会学術集会. 2016, 2, 27. 第19回九州昭和大学形成外科同門会学術集会抄録集 8.
- 2 上村哲司, Joseph Mills, Hollier Larry:サバティカル海外研究 その2, 米国テキサス. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会(ポスター). 2016, 3, 12. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会抄録集 35.
- 3 上村哲司, Tukiainen Errki:サバティカル海外研究 その1, ヘルシンキ大学. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会(ポスター). 2016, 3, 12. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会抄録集 35.
- 4 中馬隆広, 菊池 守, 上村哲司, 安田聖人, 楊井 哲, 原田慶美, 森川 綾, 藤井達哉:足関節背屈制限をもつ糖尿病性足底難治性潰瘍に対して腓腹筋腱切離術を行い改善した1例. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会. 2016, 3, 12. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会抄録集 25.
- 5 安田聖人, 藤井達哉, 中馬隆広, 菊池 守, 成澤 寛, 上村哲司:医療従事者の手背放射線皮膚炎から生じた有棘細胞癌の3例. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会. 2016, 3, 12. 第100回九州・沖縄形成外科学会学術集会抄録集 35.
- 6 上村哲司:足病変に対する新しい集学的治療. 日本医療マネジメント学会第15回九州・山口連合大会(シンポジウム3). 2016, 9, 16-17. 日本医療マネジメント学会第15回九州・山口連合大会抄録集 45.
- 7 永野義博, 竹内千洋, 森川 綾, 原田慶美, 楊井 哲, 安田聖人, 上村哲司:犬咬創による複数趾欠損の一例. 第102回九州・沖縄形成外科学会. 2016, 10, 15. 第102回九州・沖縄形成外科学会抄録集 25.
- 8 竹内千洋, 永野義博, 森川 綾, 原田慶美, 楊井 哲, 安田聖人, 上村哲司:Chiari I型奇形を合併したメルセデスベンツ症候群の1例. 第102回九州・沖縄形成外科学会. 2016, 10, 15. 第102回九州・沖縄形成外科学会抄録集 30.
- 9 安田聖人, 永野義博, 竹内千洋, 森川 綾, 上村哲司, 古川浩二郎, 森田茂樹, 樋渡 敦, 挽地裕:佐賀大学病院下肢救済チームによる遠位バイパス症例の検討. 第5回日本下肢救済・足病学会九州・沖縄地方会. 2016, 10, 29. 第5回日本下肢救済・足病学会九州・沖縄地方会抄録集 23.

その他の学会

- 1 菊池 守:適切な外用薬の使用法とドレッシングの選択. 第22回佐賀実践フットケア研究会アド

- バンス研修会. 2016, 1, 16.
- 2 菊池 守：糖尿病足病変に対する予防的手術とは？. 第1回糖尿病足病変手術研究会. 2016, 1, 13.
 - 3 菊池 守：糖尿病・透析・高齢者の足とどう向き合うか. 第14回熊本県南実践フットケア研究会(水俣). 2016, 2, 2.
 - 4 菊池 守：糖尿病・透析・高齢者の足とどう向き合うか. 第15回熊本県南実践フットケア研究会(人吉). 2016, 3, 1.
 - 5 菊池 守：糖尿足病変に対する予防的手術. 第25回神戸 Podiatry ミーティング～下肢の創傷治療を考える会～. 2016, 2, 7.
 - 6 安田聖人：創傷治癒と DESIGN-R. 2016年日本褥瘡学会公認九州・沖縄地方会教育セミナー（講演）. 2016, 4, 30.
 - 7 上村哲司：創傷の病態と治療（下肢創傷の病態と治療 下肢創傷の予防的・治療的ケア）. 平成28年度（第9回）皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程講義. 2016, 7, 7.
 - 8 上村哲司：下肢慢性創傷治療におけるリハビリテーションスタッフの役割. 第2回下肢慢性創傷の予防・リハビリテーション研究会（基調講演）. 2016, 5, 28.
 - 9 上村哲司：足病変に関連する疾患と治療. 第9回フットケア指導士認定セミナー. 2016, 6, 5.
 - 10 上村哲司：足病変に関連する疾患と治療. 第9回フットケア指導士認定セミナー. 2016, 10, 10.
 - 11 上村哲司：サバティカル研究生活と臨床研究—北欧と米国—. 高知形成外科医会(特別講演). 2016, 7, 9.
 - 12 上村哲司：救肢を目的とした足病変に対する集学的治療. 第94回地域連携学術講演会 救肢プロジェクトチーム講演会（特別講演）. 2016, 10, 19.
 - 13 上村哲司：糖尿病性足病変の分類と歴史から何を学ぶべきか？～日本の下肢救済の今後を考える!!～. 第15回京都府立医科大学形成外科集談会（特別講演）. 2016, 10, 22.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	上村 哲司	科学研究費助成事業	基盤研究(C)	糖尿病足病編における荷重圧分散を考慮したモジュール化した靴の開発	1,690 (140)

※（ ）は繰越金で外数